

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年7月13日 (2017.7.13)

【公表番号】特表2016-521752(P2016-521752A)

【公表日】平成28年7月25日 (2016.7.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-044

【出願番号】特願2016-519661(P2016-519661)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 15/02 (2006.01)

C 0 7 K 14/245 (2006.01)

C 0 7 K 16/12 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

C 0 7 K 7/06 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 39/395 D

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 15/00 C

C 0 7 K 14/245

C 0 7 K 16/12

C 1 2 N 5/10

A 6 1 P 31/04

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 39/395 N

C 0 7 K 7/06

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月1日 (2017.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

Burkholderia 感染の処置または再発防止を必要とする嚢胞性線維症 (CF) 患者において Burkholderia 感染の処置または再発防止に用いるための、抗 IHF 抗体を含む組成物。

【請求項 2】

前記組成物が、DNアーゼ処置なしで前記患者に投与されるものであることを特徴とする、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の組成物であって、Burkholderia の増殖を阻害する抗菌薬をさらに含む、組成物。

【請求項 4】

前記 Burkholderia が Burkholderia cenocepacia ま

たは *B. multivorans* である、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 5】

前記抗 I H F 抗体が抗 I H F 抗体または抗 I H F 抗体である、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 6】

前記抗体が I g G 抗体である、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 7】

前記抗体がポリクローナル抗体、モノクローナル抗体、ヒト抗体、ヒト化抗体、キメラ抗体、抗体誘導体、またはその抗原結合断片である、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 8】

*Burkholderia* に感染した被験体における *Burkholderia* によって引き起こされる感染または疾患の処置で用いるための、抗 I H F 抗体を含む組成物。

【請求項 9】

前記抗 I H F 抗体が、D N アーゼ処置なしで前記被験体に投与されるものであることを特徴とする、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

請求項 8 または 9 に記載の組成物であって、*Burkholderia* の増殖を阻害する抗菌薬をさらに含む、組成物。

【請求項 11】

前記 *Burkholderia* が *Burkholderia cenocepacia* または *B. multivorans* である、請求項 8 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 12】

前記抗 I H F 抗体が抗 I H F 抗体または抗 I H F 抗体である、請求項 8 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 13】

前記抗体が I g G 抗体である、請求項 8 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 14】

前記抗体がポリクローナル抗体、モノクローナル抗体、またはその抗原結合断片である、請求項 8 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 15】

前記被験体 または患者 が哺乳動物である、請求項 1 ~ 14 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 16】

前記哺乳動物がヒト患者である、請求項 15 に記載の組成物。

【請求項 17】

前記哺乳動物またはヒト患者が未成熟哺乳動物または小児患者である、請求項 15 または 16 に記載の組成物。

【請求項 18】

*Burkholderia* に感染した前記被験体が嚢胞性線維症被験体である、請求項 8 ~ 17 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 19】

*Burkholderia* によって産生されるバイオフィルムの阻害、競合、または力価決定で用いるための、抗体を含む組成物。

【請求項 20】

前記抗体が *in vitro* または *in vivo* で 前記 バイオフィルムと接触させられるものである、請求項 19 に記載の組成物。

【請求項 21】

前記抗体が、D N アーゼ処置なしにおいて接触させられるものであることを特徴とする、

請求項 19 または 20 に記載の組成物。

【請求項 22】

前記バイオフィルムまたは *Burkkholderia* が、前記バイオフィルムを産生する *Burkkholderia* の増殖を阻害する抗菌薬の有効量と接触させられるものであることを特徴とする、請求項 19 ~ 21 のいずれか 1 項に記載の組成物。